

伝統文化への誘い いざな

茶道遠州流

ご指導 家元参与 戸川宗彬先生  
お稽古日 月二回(第一・三木曜日)  
午前十一時〜午後四時

茶道裏千家

ご指導 正教授 山本宗敬先生  
お稽古日 月二回(第一・三火曜日)  
午後一時〜午後四時

茶道表千家

ご指導 教授 南川實恵子先生  
お稽古日 月二回(第一・三木曜日)  
午後十時半〜午後三時

御家流香道

ご指導 師範 小畑洋子先生  
お稽古日 月一回(第四金曜日)  
午前十時〜正午

香

志野流香道

ご指導 若宗匠 蜂谷宗必先生  
お稽古日 月一回(第一金曜日)  
午後二時〜午後四時

書道一光書法会

ご指導 主宰 小林逸光先生  
お稽古日 月二回(第一・三木曜日)  
(一) 午前十時半〜午後十二時半  
(二) 午後一時半〜午後三時半

華道いけばな池坊

ご指導 教授 鈴木登美子先生  
お稽古日 月二回(第二・四木曜日)  
午後一時〜午後四時

彫刻親佛会

ご指導 佛師 榎本宣道先生  
お稽古日 月一回(第二火曜日)  
午前十時〜午後十二時半

院別東京師薬

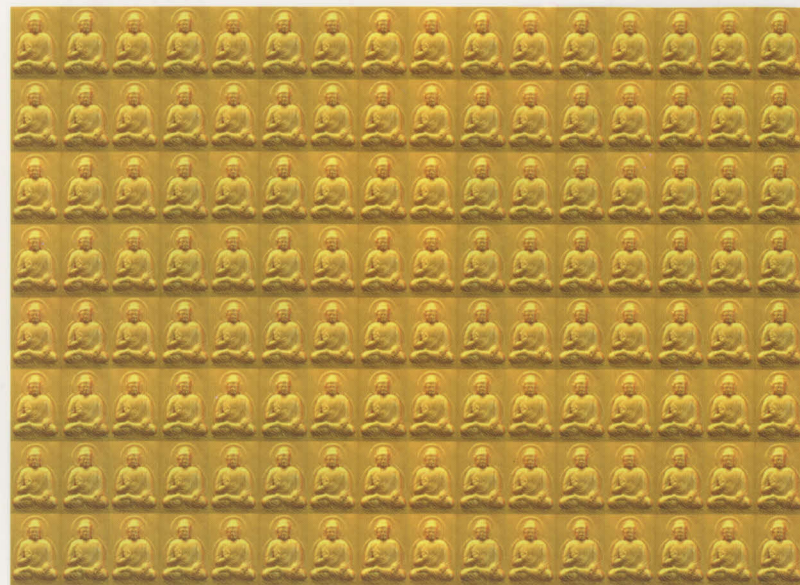


法相宗大本山 薬師寺



## 三千佛供養勸進

印度や西域では、寺院の壁面に同じ大きさの佛像を配列した千体佛を祀る供養が行われていました。日本でも神亀二年(七二五)大徳天皇が、薬師寺建立を發願された父・天武天皇の菩提を弔うため、伊賀国名張郡に昌福寺を建立され千体佛を祀られました。この故事に倣い、東京別院ご本尊の周囲壁面に過去・現在・未来と分けて千体佛をお祀りする「三千佛供養」を行っております。三千佛の裏面には、ご供養頂く方のご祈願をお書き頂きます。ご先祖供養や報恩感謝、身体健全、そして後生を願い、それぞれの佛様にお託し下さい。永代にご供養させて頂きます。



## 三千佛供養料 一鉢 十万円

○ご供養頂く三千佛は、銅像金箔仕上げ(葉書大)です。裏面に般若心経の一文字と、ご祈願、ご芳名をお書き頂き、永代にお祀り致します。

○ご自身でお書きになることをお勧め致しますが、お越しになれない方には、僧侶による代筆をさせていただきます。

○蓮華座の上には、般若心経の一文字をお書き下さい。

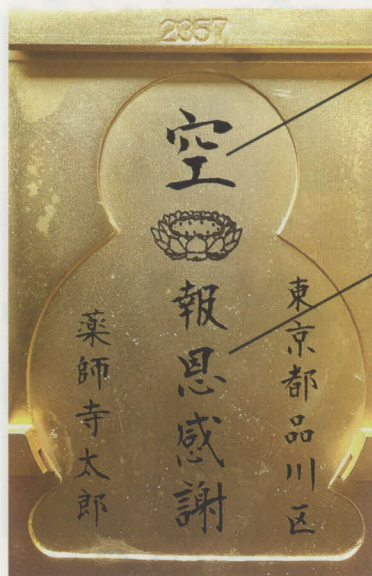
○蓮華座の下には、ご祈願をお書き下さい。

○三千佛裏面に、ご本人直筆で一文字写経されるお方は、東京別院にてお書き頂けます。

○三千佛供養のお申込みは、付属の郵便局払込取扱票(赤い用紙)をご利用下さい。

一文字写経

ご祈願



三千佛裏面



## 薬師寺東京別院



薬師寺東京別院は、檀家や組織を持たない千三百年の歴史を持つ奈良薬師寺の別院です。約五百年前に焼失した堂塔の再建を願う、「お写経勸進による白鳳伽藍の復興」の開東以北の拠点として、昭和五十年より本格的に始動しました。五反田駅より、徒歩で数分。池田山の高台に在る静かな環境で、香道家・故山本霞月氏の邸宅を譲り受けたものです。平成十五年、老朽化した邸宅を増改築。新たなお写経道場と、書道や茶道などの日本の伝統文化に親しむ為の和室を設けた、新別院として生まれ変わりました。厳かな雰囲気の中で「お写経による心の安らぎ」をお受けになつて頂く、「都会の心のオアシス」となる事を願っております。

## お写経

摩訶般若波羅蜜多心經

觀自在菩薩行深般若波羅蜜多時照見五蘊皆空度一切苦厄舍利子色不異空空不異色色即是空空即是色受想行識亦復如是舍利子是諸法空相不生不滅不垢不淨不增不減是故空中無色無受想行識無眼

お写経勸進による「白鳳伽藍の復興」は、現代を生きる「人々の心の復興」とも言えるのではないのでしょうか。平成二十三年の東日本大震災以降、特に若い方々が被災地の復興を願い、あるいは精神的なものを求めて「お写経をさせて下さい」と、道場の門をたく姿が多く見受けられます。

お写経をして頂くことは、心の癒やしや安らぎを求める現代の日本人が、自己を見つめ直し、心を磨き、これからの生き方を学ぶ縁となり、それが命や物を大切にす

る豊かな心の復興につながることに、信じております。皆様の願いの込められたお写経は、奈良薬師寺の堂塔内陣に永代に供養されます。現代を生きる人々の尊い祈りを、千年二千年後と後世に伝えさせて頂きます。

### ご納経料

般若心經 (約二七〇文字)  
ご納経料 一巻 二千円

薬師經 (約八〇〇文字)  
ご納経料 一巻 四千円

唯識三十頌 (約六五〇文字)  
ご納経料 一巻 五千円

東塔解体大修理特別写経  
ご納経料 (舍利礼文 一組 二巻)  
一組 一万円



# 薬師縁日

大般若経転読法要と管主法話  
毎月十二日 十三時より

導師 村上太胤 管主

お釈迦様の教えや佛教の伝来と広まりを  
主軸として、大乘佛教の経典をひもとき、  
現代人としてのより良い生き方、智慧の磨  
き方を学びます。



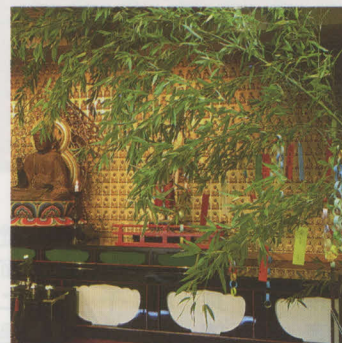
薬師縁日 管主法話



大般若経転読法要 ご参拝の方全員に大般若経を1巻ずつお配りし、僧侶と共に転読の作法をして頂きます



元三会 元旦～1月3日



七夕祈願会 7月7日



観月会 10月

## 主な年中行事



灌佛会 4月12日



暁天講座 7月



薬師縁日 大般若経転読法要  
毎月12日



口座番号 (右詰めに記入ください)													金		千	百	十	万	千	百	十	円
0	0	1	4	0	7	1	4	1	2	6	1	額										
加入者名 ※ 通 信 欄	薬師寺東京別院											料	特殊取扱									
												金										
	三千佛のお申込み											般若心経		巻	円							
	三千佛供養 鉢 円											薬師経		巻	円							
	一文字写経 (三千佛裏面記入用)											唯識三十頌		巻	円							
結縁番号																						
写経発送諸経費												300円										
払込人住所氏名 ※	ご祈願 (三千佛裏面記入用)																					
	(郵便番号 ※ )											受付局日附印										
(電話番号 - - )																						
裏面の注意事項をお読み下さい。(私製承認東第36214号)																						
これより下部には何も記入しないでください。																						

口座 番号	0 0 1 4 0 — 7							通常払込 料金加入 者負担	
	右詰めに記入ください								
加入者名	1 4 1 2 6 1								
薬師寺東京別院									
金額	千	百	十	万	千	百	十	円	
	※								
払込人住所氏名	※								
料 金					受付局日附印				
特殊取扱									

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。切り取らないで郵便局にお出ください。

各票の※印欄は、払込人において記載してください。

## ご案内

この受領証は、郵便局で機械処理をした場合は郵便振替の払込みの証拠となるものですから大切に保存して下さい。

勝手ながら、郵便局の発行する受領証をもって領収書に代えさせていただきますので、ご了承ください。

藥師寺東京別院

○納経回向料	般若心経	1巻	2,000円
	薬師経	1巻	4,000円
	唯識三十頌	1巻	5,000円

○三千佛供養料 一駄 100,000円

※お手数ですが、ご希望の各項目をご記入下さい。

※ご結縁番号は、奉賛会会員証、写経勸進納経集印帳に書かれている番号をご記入下さい。

※お写経をお申込みの方は発送諸経費として300円  
をご負担下さい。

※この振込取扱票の余白部分には何も記入しないで下さい。

藥師寺東京別院

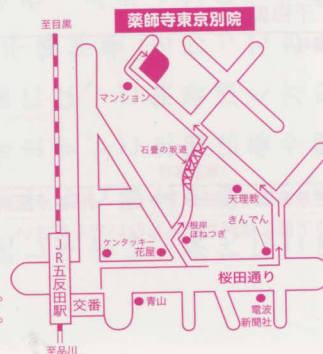
7141-0022

東京都品川区東五反田5-15-17

電話 03-3443-1620

Fax 03-3449-5963

※山手線五反田駅下車、東口駅前交番より徒歩七分。  
※駐車場はございませんので、電車をご利用下さい。



ご注意

この払込票は、機械で処理しますので、汚したり、本票を折り曲げたりしないで下さい。